



大阪教育大学平野五校園 (幼・小・中・高・特別支援) **共同開催**
公開授業・校園種別分科会・講演会等実施

令和7年度 探究学習 教員研修会

対面実施

参加無料

8:15~16:45 (予定)



※ 申込方法等は、2次案内でご案内いたします。

本校の研究主題（高校）

教科における 概念型探究学習の実践



本校の公開授業・討議会等のご案内

①公開授業（高校）Ⅰ 9:00～9:50 Ⅱ 10:00～10:50 Ⅲ 11:00～11:50（予定）

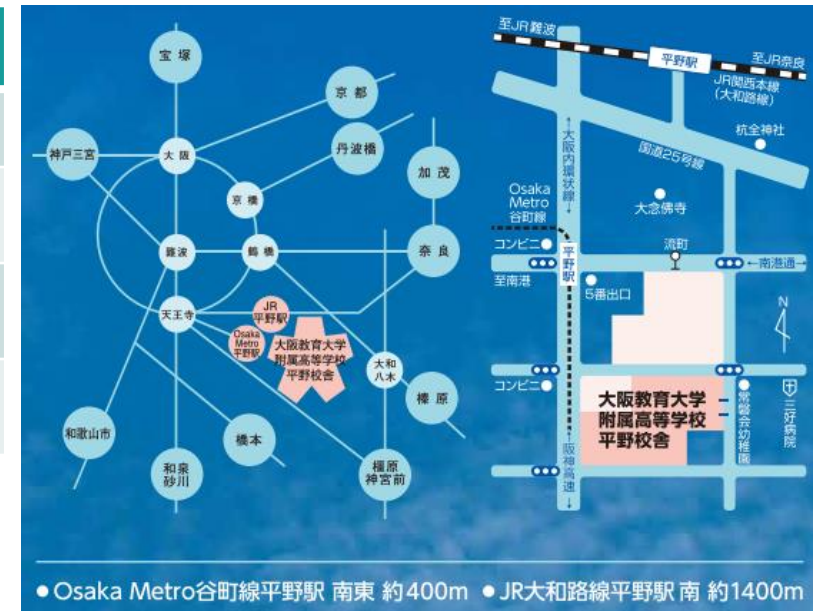
	教科	科目	タイトル	授業者	学年	会場（予定）
Ⅰ	保健体育	体育	保健体育科における概念型探究学習	石田 実	2年男子	中高がくど（雨天：教室）
Ⅱ	国 語	現代の国語	国語科における概念型探究学習	水谷文信	1年	高校 教室
Ⅲ	外国語	英語コミュニケーションⅡ	外国語科における概念型探究学習	内山美和	2年	高校 教室

②カリキュラム討議（高校）12:45～13:45（予定）

テーマ	指導助言	所属	会場（予定）
概念型探究学習の実践について	本所 恵	金沢大学人間社会研究域学校教育系・教授	高校 大講義室

③各教科 討議・分科会（高校）13:55～14:40（予定）

教科	提案者	指導助言	所属	会場（予定）
保健体育	石田 実	松田 雅彦	神戸親和大学教育学部 スポーツ教育学科・教授	高校 教室
国 語	水谷文信	森本 和寿	大阪教育大学教育学部 総合教育系・准教授	高校 教室
外国語	内山美和	加賀田哲也	大阪教育大学教育学部 多文化教育系・教授	高校 教室



高等学校学習指導要領（平成30年告示）では、学校教育を通して、生徒の育成すべき資質・能力を、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」に再整理され、主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善が求められています。そして、各教科・科目における「深い学び」を実現させるためには、各教科・科目の「見方・考え方」が重要であると示されています。

本校では、各教科・科目で生徒の「見方・考え方」が働く授業作りのために、概念型学習を取り入れて研究を進めてきました。この取り組みは、生徒自らが、学習した事柄を概念化・一般化するもので、教科の探究型学習にもつながっています。そこで、今回の探究学習研修会では、これらの両側面を取り入れた概念型探究学習の公開授業、および研究協議会を行うこととしました。

「学習の個別最適化」が求められるなかで、「概念的理解を促す」ことの意味や意義、当該科目の探究についても考えたいと思います。是非ご参加のうえ、率直なご意見、ご助言を賜りたく存じます。

本校の仮説の概念図

よりよい社会・幸福な人生

主体的に学びに向かう力



課題設定能力



中核概念の深い理解 問題意識

学習環境・自律支援型
(自己調整学習を支える授業者)